

■ 個人戦の注意事項

1. リボンについて

- 1) ドロー番号の小さい選手（組）が赤色のリボン、ドロー番号の大きい選手（組）が青色のリボンを背中等の観客から見える位置につけること。（ダブルスはどちらか1人がつける）
- 2) 選手は試合開始前に審判からリボンを受け取り、試合終了後審判に返却する。

2. 試合の順序・方法について

- 1) シングルス1～4回戦・ダブルス1～4回戦は8ゲームズプロセットで行う。8ゲームズオールの後、タイブレークを採用する。
- 2) シングルス準々決勝以降、ダブルス準決勝以降は3セットマッチで行うことを原則とする。各セットとも6ゲームズオール後、タイブレークを採用する。
- 3) 天候等の事由により、レフェリーが試合方法等を変更することがある。

3. 受付について

- 1) 選手は競技受付までに、総合受付にてID等受け取り、プログラムを購入すること。
- 2) 選手は試合開始予定時刻の20分前までに、試合のできる状態で選手本人が（ダブルスの場合は2人そろって競技本部内の「競技受付」で行うこと。荒天時の場合も同様とする。

4. 試合進行について

試合は審判の指示に従い、選手双方整列のうえで挨拶を交わす。

5. 連続的プレー

- 1) 個人戦では、第1ゲーム終了後の休憩は認めない。
- 2) 各セットが終わった時は、120秒以内のセットブレークを取ることができる。
- 3) 選手は20秒ルール、90秒ルールを厳守すること。

6. ボールパーソンにつて

- 1) シングルの試合に限り、各校から1名の中立的立場でのボールパーソンを認める。ただし、状況に応じてレフェリーがボールパーソンを用意する場合がある。
- 2) 選手と会話をしてはならない。